

国際ワークショップ  
「公務におけるワークエンゲージメントとウェルビーイング」開催概要

10月10日(木)	
1. 開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川本裕子 人事院総裁 (ビデオメッセージ)</li> <li>・カオ・キムホン ASEAN事務総長 (ビデオメッセージ)</li> <li>・平野隆一 人事院事務総局審議官(研修・国際担当)</li> </ul>
2. セッション1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ Leadership and work engagement for high performing and innovative civil service</li> <li>・基調講演・モデレーター Mr. Daniel Gerson, OECD</li> </ul>
10月11日(金)	
3. セッション2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ Diverse workstyles and employees' well-being</li> <li>・基調講演・モデレーター 矢島恵理子 人事院国際課長</li> </ul>
4. セッション3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ Leadership in support of work engagement and well-being</li> <li>・基調講演・モデレーター 東京大学 青木尚美准教授</li> </ul>
5. セッション3 サイドイベント 「Young Leaders' Round Table」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデレーター:東京大学 青木尚美准教授</li> <li>・セッション3の内容を受け、参加者が思い描く理想的なリーダーの姿や必要なスキル、キャリアパスなどについて議論。</li> </ul>
6. 閉会	

【ACCSM+3について】

- ACCSM(ASEAN Cooperation on Civil Service Matters: ASEAN公務協力会議)は、ASEAN加盟国の中央人事行政機関をメンバーとする会合。公務員制度・公務員人事管理に関する地域間協力の拡大を目的に1981年から活動
- 2008年からACCSMの会合に日中韓3か国が招待。2010年の「ルアン・パバン宣言」でASEAN+3での公務に関する協力推進を合意
- 現在は「ACCSM+3事業計画 2021-2025」に基づき、人事管理・人材育成分野を始めとした7つの分野において各国の提案によるプロジェクトを実施